

共催：町田市・町田市介護人材開発センター

第19回 町田市医療・介護・福祉研究大会「アクティブ福祉 in 町田'25」

実践・研究発表 発表者募集要項

1. 開催日時 2025年11月13日(木) 10:30~17:30(予定)
発表時間 11:00~17:30 (予定)
2. 会場 町田市役所庁舎 3階 会議室3-1・2「研究・発表」
1階 イベントスタジオ・みんなの広場「用具展示等」
町田市森野2-2-22
3. 開催目的 (1) 日頃の実践の成果を発表し、医療・介護・福祉サービスの質の向上につなげる。
(2) 職員の自己啓発を支援し、魅力のある職場作りにつなげる。
(3) 会員相互の互惠と共に、市民・関係団体とのネットワーク化につなげる。
(4) 町田市内養成学校の参加等による介護人材の育成につなげる。
(5) 高齢者サービスの正しい理解の促進につなげる。
4. 募集内容
日頃の実践・研究の発表。利用者サービス向上の取り組み、医療・高齢者福祉・地域福祉に資する取り組みであればご自由にご応募ください。また、共同研究発表も可能です。発表する内容や発表者によって6に掲載している4つの部門のいずれかにエントリーしてください。パワーポイントを使用し、1発表あたり15分で研究内容の発表をお願いします。
5. 応募資格 (1) 町田市介護サービスネットワーク会員施設・事業所の職員
(2) (1)の施設・事業所で活動しているボランティアの方、ご家族の方
(3) 町田市近隣の専門学校、大学の学生
(4) 町田市内介護保険事業所団体及び専門職能団体会員職員
(5) 行政、医療・社協関係団体
(6) 地域活動団体(法人格の有無を問わない)や市民
6. 発表部門について **申込時に下記の4つの部門のいずれかにエントリーしてください。**
(1) 施設 施設での実践や研究に関する発表
(2) 在宅 在宅での実践や研究に関する発表
(3) 地域包括ケア 介護に限定されない地域での実践や研究に関する発表
※発表者が事業所や関係団体の職員等
(4) 市民活動 地域の課題に取り組む活動に関する発表
※発表者が地域活動団体や市民等
7. 発表題数 15題(予定) 1題15分(発表10分、質疑応答2分、入れ替え3分)

8. 選考基準 下記の選考基準に基づき、提出された「発表申込書」をもとに実行委員会で選考いたします。

- (1) 医療・介護・福祉のサービス向上のために取り組んでいるか。
- (2) 高齢者福祉、地域福祉の向上のために取り組んでいるか。
- (3) 自らが自発的かつ主体的に取り組んだ内容であるか。

9. 参加費 無料

10. 町田市長賞等の表彰について

有識者等の厳正な審査により、発表題のなかから、町田市長賞、審査員賞、福祉教育奨励賞（学生の発表のみ対象）、優秀賞（事前にエントリーされた施設・在宅・地域包括ケア・市民活動の4つの部門から各1題）を授与します。授賞式は大会後に行います（予定）。

12. 注意事項

- (1) ご利用者様等、個人のプライバシーが侵害されることのないようご注意ください。
- (2) 発表内容（動画を含む）はYouTubeや当センターホームページに掲載することを前提に、出演者には事前に許可を取ってください。また、著作権の問題にならないものを使用し、心配されるものは事前に確認、許可を取ってください。
- (3) 各賞の選考対象は、未発表のものに限ります。（法人・学校内発表を除く）

13. 応募から発表までの流れについて

(1) 発表の応募方法

発表申込書（様式1）をメールまたはFAXで提出してください。申込受領後、事務局よりメールにてご連絡します。連絡がない場合は、ご一報ください。

(2) 発表までのスケジュール

期日	流れ	注意点など
7月22日（火） 《必着》	実践・研究発表への応募	発表申込書をFAXまたはEメールにてお送りください。
8月5日（火）	決定通知発送	
8月12日（火）	抄録の提出	抄録（様式2）をEメールお送りください。赤字を黒にして記入してください。
9月2日（火）	開催要項発送 （研究大会への申込み）	発表者も研究大会への申込みを期日までにしてください。
10月28日（火）	発表データの送付	当日使用するデータをCD-R又はEメールでお送りください。《締切厳守》
11月13日（木）	研究大会において発表	発表時間前にオリエンテーションを行いますので、必ずご参加ください。発表は1題あたり15分（発表10分、質疑応答2分、入替3分）です。

実践・研究発表の応募方法について

- ・「実践・研究発表申込書〈様式1〉」に漏れなくご記入いただき、7月22日（火）必着でFAXまたはEメールにてお送りください。
- ・ご提出いただいた申込書が届きましたら、事務局よりメールにてご連絡をいたします。もし、連絡がない場合は事務局までご一報ください。

抄録の記載・提出方法について

- ・抄録（様式2）は、「実践・研究発表申込書」受領後に、申込書に記載されたメールアドレスにお送りします。
- ・抄録のフォント、文字の大きさ（ポイント変更）、余白の変更は行わないでください。
- ・A4用紙1枚にまとまるように各項目を漏れなく入力してください。
- ・締め切りは8月12日（火）です。必ずEメールに添付してお送りください。
- ・事務局では、抄録の内容に関するチェックは行っておりません。校正を済ませた上でご提出ください。
- ・ご提出いただいた抄録が届きましたら、事務局よりメールにてご連絡をいたします。もし、連絡がない場合は事務局までご一報ください。

発表データの送付について

- ・発表データは、10月28日（火）必着でEメールに添付してお送りください。
容量等の事情により、Eメールでの送付ができない場合は、CD-RまたはUSBメモリー等でご提出ください。
- ・アプリケーションはMicrosoft power point2019以上で作成して下さい。それ以外のバージョンですと不具合が生じるため不可とします。
※発表当日使用のアプリケーションは、Microsoft PowerPoint 2019を予定しています。
- ・動画や音声データを使用される場合は、事前に必ず事務局にご連絡ください。昨年度までに、当日に音が入っていることが分かり、本番で音無しになったことがありました。動画や音声データの事前再生確認については万全を期してはおりますが、機器の性質上、発表当日に不具合が生じる可能性がございます。ご了承のうえご使用ください。
※動画ファイルの形式は、PowerPointに埋め込み方式、又は、リンク方式、何れも、Windows Media Playerで再生可能な拡張子「WMV形式」で作成してください。
他のファイル形式（AVI形式、MPEG形式、その他）で作成された場合はご相談ください。
- ・発表データを送付する際には、標題に「アクティブ福祉in町田25」と明記してください。
- ・10/28（火）以降のデータの修正・差替え、発表当日の修正・差替えもできませんのでご注意ください。
- ・その他、ご不明な点等がございましたら事務局までお問い合わせください。

11. 申込み・送付先（問合せ先）

一般社団法人町田市介護サービスネットワーク

町田市介護人材開発センター 事務局

〒194-0013 東京都町田市原町田3-8-5

電話：042-860-6071 FAX：042-860-6073

Eメール：info@machida-kjic.jp

ホームページ <https://machida-kaigo.org/>

アクティブ福祉in町田 '24発表テーマ参考例

テーマ ① ICTの活用 厚労省では「ICTの導入」を勧めています。各施設・事業所でおこなわれている「ICT」を活用した取り組み。	テーマ ② 家族との面会 コロナ禍ならではの面会などの工夫した取組	テーマ ③ 機能訓練・レクリエーション 外出自粛下での利用者への「楽しみ」や「リハビリ」などの工夫した取組
テーマ ④ オンラインでの発信 外出自粛や施設利用休止者、地域住民に向けた運動などの紹介の取組	テーマ ⑤ 多職種連携 サービスの変更、情報共有などの様々な関係機関・多職種と連携した取組	テーマ ⑥ 食事・栄養・口腔ケア ・経口維持、移行の取組 ・栄養ケア・マネジメントの効果 ・ソフト食への取り組み ・新調理システムの取組 ・配食・会食・調理への楽しみ 等
テーマ ⑦ 人材育成・人材確保への取組 ・介護のやりがいと喜び ・実習生への取り組み ・魅力のある職場作りに向けて ・外国人介護士受入 等	テーマ ⑧ ケアの質の向上 個別ケア・ユニットケア ・既存施設のユニットケア ・排泄介助のあり方 ・個浴について ・虐待防止への取り組み 等	テーマ ⑨ ケアの質の向上・認知症ケア ・認知症理解への取り組み ・様々な療法への取り組み ・家族への支援 ・他問題ケースへの対応 等
テーマ ⑩ 医療連携・ターミナルケア ・ターミナルケアの実践に向けて ・訪問診療、医療機関との連携 ・医療依存度の高い方の対応 ・感染症対策 など	テーマ ⑪ アクティビティー ・リハビリテーションの実践 ・アクティビティーの実践 ・訪問診療、医療機関との連携 ・医療依存度の高い方の対応 ・感染症対策 等	テーマ ⑫ ケアプラン・相談援助 ・個別ケアに向けたケアプラン ・面接技術向上に向けた取組 ・自立へケアプラン ・施設・在宅でのプランとモニタリング 等
テーマ ⑬ 地域・ネットワーク ・地域との連携について ・地域資源としての事業の役割 ・ボランティアの組織化 ・地域のニーズの把握 等	テーマ ⑭ コンプライアンス リスクマネジメント ・ヒヤリ・ハットの活用について ・事故防止について ・安定した事業運営への取り組み ・危機管理への取り組み 等	

町田市医療・介護・福祉研究大会「アクティブ福祉 in 町田'25」
実践・研究発表申込書

※2025年7月22日(火)までにお申込み下さい

申し込みEメール先: Eメール: info@machida-kjkc.jp

必ず、件名には「アクティブ福祉 in 町田'25発表申込書」とお書き下さい。

発表テーマ (主題・副題)	主 題 副 題 ～ ～		
発表内容 (概要をまとめてください。)			
部 門 番号を○で囲んでくだ さい	1. 施設 2. 在宅 3. 地域包括ケア（発表者が事業所や関係団体の職員等） 4. 市民活動（発表者が地域活動団体や市民等）		
(ふりがな) 発表者氏名			
発表者所属		職 種	
施設種別 番号を○で囲んで ください	1. 訪問型サービス 2. 通所型サービス 3. 入所型サービス 4. 医療系サービス 5. 地域活動団体 6. その他()		
法人名			
施設・事業所名			
住 所	〒 —		
T E L		F A X	
E-mail アドレス (必須)	@		
発表希望時間帯 ご希望の発表時間帯がございましたら、ご記入ください。なお、ご希望に添えない場合もございますので、その際はご相談させていただきます。 []～時頃を希望する []どの時間帯でも可能			
その他・通信欄			

		主 題：(必須) 発表の主旨が伝わる題名をつけて下さい。	
		副 題：(必須) 主題を補足する意味合いでお考え下さい。	
部 門：		☐ 施設 ☐ 在宅 ☐ 地域包括ケア ☐ 市民活動	
事業所種別・名称		(必須)	
発表者：(必須) 代表者 1 名		アドバイザー：(任意) 氏名	
共同者：(任意) 氏名			
電 話：(必須)		e-mail：(任意)	
F A X：(必須)		U R L：(任意)	
今回の発表の事業所やサービスの紹介		(必須) 所在地、施設概要実サービスに関する説明等を記入してください。	

《1. 研究前の状況と課題》

(必須) 問題提起の部分です。この部分には、なぜこの研究をすることになったのか、その時の状況や、きっかけとなった出来事等を具体的に記入してください。具体的に記入することで、聴者の興味を引き、聴者が自身と比較して共感を得ることができます。非常に重要な部分です。

《2. 研究の目標と期待する成果・目的》

(必須) 研究を始めるにあたって、当初の目標設定の部分です。研究前と比較して、どのように状況が変化、改善して欲しいと考えたのか、または、研究の成果として期待したこと等を具体的に記入してください。仮説と捉えても構いません。

《3. 具体的な取り組みの内容》

(必須) 取り組んだ内容と経過を具体的にする部分です。記入方法に指定はありませんが、課題・項目別、時系列での記入や、このほか次の点を入れるとわかりやすくなると思われます。

- ・対象者（全体に対する対象者の割合）
- ・取り組みの具体的な手法
- ・取り組み時間や期間、手順
- ・取り組んだ職員数や構成、部署間の連携
- ・必要な道具や費用
- ・取り組みへの施設のバックアップ体制
- ・活動の成果を出すポイントになった点

《4. 取り組みの結果と考察》

(必須) 左記に取り組んだことで得られた具体的な結果と、その評価を記入する部分です。数値化できるものは極力、具体的な数値を記入してください。また、ご利用者の反応や他者からの評価等も積極的に記入してください。

《5. まとめ、結論》

(必須) 研究や取り組みのまとめを記入してください。また、振り返りとともに、今後の展望など発展的な考察を記入するとよいでしょう。

《6. 倫理的配慮に関する事項》

(必須) 本大会において研究発表を行う際には「倫理的配慮」に基づくこと、つまり人権尊重や個人情報保護、著作権等への配慮が求められます。研究発表における倫理的配慮を明らかにするため、抄録内において下記の例を参考に、倫理的配慮に関する一文を記述してください。

※例) なお、本研究発表を行うにあたり、ご本人(ご家族)に口頭にて確認をし、本研究発表以外では使用しないこと、それにより不利益を被ることはないことを説明し、回答をもって同意を得たこととした。

《7. 参考文献》

引用文献や参考文献がある場合は、著書や論文名などを正確に記入してください。

例：著者名（出版年）タイトル 発行

抄録のフォント・文字の大きさ（ポイント変更）・余白の変更は行わないでください。